

長坂中だより

三田市立長坂中学校

令和5年9月29日 第8号

学校長:山本 直也

地域の方々に守られて — 感謝 —

本校は創立77年目を迎える、三田市立中学校で最も長い歴史と伝統がある中学校です。昭和22年の創立で、創立記念日は「10月1日」と定められました。明後日は77回目の創立記念日です。

生徒の保護者や祖父母様の中には、かつて本校を卒業された方も少なくありません。そのため、日頃より、本校の生徒は保護者や地域の方々によく気にかけていただき、温かく見守っていただいていると感じています。

夏休み以来、「生徒が地域の方々に温かく守られ、支えられているなあ・・・」と実感する、嬉しいことがいくつかありました。

9月26日の下校途中に国道沿いで、自転車のチェーンが外れて困っている生徒に、通りすがりの自動車から降りてきてくださった男性が、手が汚れてしまうこといわずに、自転車のチェーンを直してくださいました。

その男性は「昔、僕も長坂中でお世話になったから・・・」と仰ってくださったそうです。

8月22日の9時前に、歩道を自転車で通行して部活動に行く途中の生徒が、歩道脇の側溝付近に草が生い茂っていたため、歩道と側溝の境がわからず転倒してしまいました。その際、転倒したそばにある工場の方が駆けつけてくださり、その生徒に丁寧に声をかけ、念のため、救急車も手配してくださいました。

お世話になったので、その日の午後、お礼を伝えるに工場に行きました。

少し高齢の男の方でしたが、転倒した原因の草をすでに刈ってくださっていました。「かなり草が生い茂っていたから危ないわ。刈っておいたで。わしも長坂の卒業生やからなあ・・・」と仰ってくださいました。

8月、地域の方から学校に電話がありました。

女性の方で、名乗られませんが、「長坂の生徒は素晴らしい。挨拶をしたら、ちゃんと返してくれる。自分から挨拶してくれる子もいる。ヘルメットもしっかりかぶって、ルールをしっかり守れている。うれしい気持ちになったので、連絡させていただきました・・・」と仰ってくださいました。

日々子どもたちを見守って下さる地域の方々の温かいご支援とご配慮が、長坂中学校の子どもたちをすくすくと成長させているのだと思います。心強いです。重ねて心よりお礼を申し上げます。